各位

2013 年 4 月 25 日
日本たばこ産業株式会社

Japan Tobacco International
為替一定ベース 自社たばこ製品売上収益が成長
主要市場におけるシェアが伸長

海外たばこ事業実績速報 2013 年 1-3 月期

実績概要 （前年同期比）

- 当社の海外たばこ事業を運営する Japan Tobacco International の為替一定ベース[1]での自社たばこ製品売上収益は、2.1%増。価格・ミックスの改善効果が、数量減 6.4%のマイナス影響を上回る。
- 紙巻きたばこ及びfine cut を含む市場シェア[2]は、イタリア、英国、スペイン、台湾、トルコ、フランスを含む殆どの主要市場において引き続き伸長。
- 当期の総販売数量[3]および GFB 販売数量実績は、市場縮小と主に中東における流通在庫量の調整に起因するマイナス影響を大きく受ける。
- 総販売数量は 6.4%減も、スペイン、台湾、トルコ、フランスでは成長。Fine cut は数量ベースで 36.2%増（買収効果を除くベースで 11.5%増）となり、総販売数量の減少幅を一部相殺。
- GFB 販売数量は 4.5%減も、主要市場である台湾、トルコ、ロシアにおいて GFB シェアが伸長。

2013 年 1-3 月期の海外たばこ事業実績　　（ ）:前年同期比増減率

	2012 年					**2013 年**
	1-3 月	4-6 月	7-9 月	10-12 月	1-12 月	1-3 月
総販売数量（億本）	989	1,135	1,155	1,086	4,365	926 (-6.4%)
うち GFB 販売数量（億本）	611	697	716	663	2,688	584 (-4.5%)
自社たばこ製品売上収益（百万ドル）	2,731	2,997	3,125	2,963	11,817	2,729 (-0.1%)
[参考]為替一定ベース 自社たばこ製品売上収益（百万ドル）	2,678	2,958	3,055	2,963	11,655	2,734 (+2.1%)

- 為替一定ベースでの自社たばこ製品売上収益は、56 百万ドル増（2.1%増）。この成長は、価格・ミックスの改善効果 207 百万ドル（7.7%の引き上げ効果）が、数量減のマイナス影響 151 百万ドル（5.6%の引き下げ効果）を上回ったことによるもの。

- 財務報告ベースでの自社たばこ製品売上収益は、対前年同期比で 0.1%減。

地域別実績: 2013 年 1-3 月期

South & West Europe 地域の総販売数量及び GFB 販売数量はそれぞれ 2.0%減、7.7%減となりました。Gryson 社の買収効果による fine cut の成長が寄与し、フランスおよびスペインの総販売数量は増加しました。一方、イタリアでは 9%の市場縮小の影響を一部受けて、当期の総販売数量及び GFB 販売数量ともに 15.7%減少しました。市場シェアはイタリア、スペインおよびフランスで伸長しました。

North & Central Europe 地域では、オーストリア、スウェーデン、ドイツ及びハンガリーにおいて GFB 販売数量が増加したものの、総販売数量及び GFB 販売数量はそれぞれ 3.0%減、0.9%減となりました。英国では市場が縮小している中、市場シェアが伸長し、シェア上位 3 ブランドの座を堅持しています。この地域における市場シェアは、アイルランド、英国及びドイツで伸長しました。

CIS+地域における GFB 販売数量は、ロシアに加えコーカサスやカザフスタンなど複数の市場での成長が寄与し、0.8%増となりました。総販売数量は 5.6%減となりました。ロシアでは GFB 販売数量が 2.6%増となり、売上シェア[4]の伸長に貢献しました。加えて、GFB の市場シェアも伸長しました。ロシアの総販売数量は、主に大幅な増税後の 7%の市場縮小、低価格帯現地ブランドの販売数量の減少により 4.3%減となりました。市場シェアはカザフスタン及びルーマニアで伸長しました。

Rest-of-the-World 地域の総販売数量及び GFB 販売数量は、中東における政情不安と経済情勢の影響を受け、それぞれ 11.0%減、11.4%減となりました。当期は流通在庫量の調整に起因する一時的なマイナス影響を受けましたが、Rest-of-the-World 地域の足元の事業は堅調に推移しています。総販売数量はスーダン、台湾及びトルコで増加しました。市場シェアは韓国、台湾、トルコにおいて伸長しました。

グローバル・フラッグシップ・ブランド(GFB)販売数量 : 2013 年 1-3 月期

「ウィンストン」の販売数量は、ロシア、台湾、トルコ及び CIS+地域の他の市場で増加しましたが、Rest-of-the-World 地域の複数の市場において流通在庫量の調整に起因するマイナス影響を受けたため、5.4%減となりました。ヨーロッパにおいて、「ウィンストン」の fine cut は 44.4%成長しました。

「キャメル」の販売数量は、ロシア及びスペインで成長したものの、イタリアでの市場縮小とダウントレーディングの影響を受けて、5.2%減となりました。ヨーロッパにおいて、「キャメル」の fine cut は 34.8%成長しました。

「マイルドセブン」から「メビウス」への切替は、韓国において順調なスタートをきりました。「メビウス」／「マイルドセブン」の販売数量は 1.7%減となりましたが、台湾及び他のいくつかのアジア市場では堅調に推移しています。

「LD」の販売数量は、トルコ及びカザフスタンでの成長により 0.2%増となりました。

注記:

[1] 為替一定ベースの指標は、当年の実績を前年の為替レートに基づき算出し直したものです。2013 年において、大幅な為替変動、為替価値下落、インフレが生じている市場の実績(もしくは見込み)は、財務報告ベースおよび為替一定ベースの指標とも、実績為替レート(見込みの場合は、想定為替レート)に基づいて算出されております。同様の方法で、当該市場における 2012 年の為替一定ベースの実績についても算出し直されております。ただし、為替一定ベースの実績については追加的に提供しているものであり、国際会計基準(IFRS)に基づく財務報告に代わるものではありません。

[2] 出典: Nielsen、Logista、Altadis 及び JTI 内部データ。2013 年 3 月時点の 12 ヶ月移動平均ベース。ただし、ドイツに関するデータは、2013 年 2 月時点の 12 ヶ月移動平均ベース。

[3] 総販売数量は、製造受託および水たばこを除き、fine cut、シガー、パイプ、スヌースを含み、JTI からの売渡ベースの販売数量を用いています。

[4] 出典は Nielsen。2013 年 3 月時点の 12 ヶ月移動平均ベース。

【本件に関するお問い合わせ】
JT IR 広報部　東京都港区虎ノ門 2-2-1　代表 03-5572-4291